

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和7年第4週（令和7年1月20日～令和7年1月26日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・第4週は、感染性胃腸炎の報告数が増加しており、今後の動向に注意が必要です。本疾患は、細菌やウイルス等により起こる胃腸炎の総称で、病原体が手指や食品等を介して口に入り、潜伏期間の後、おう吐、下痢、腹痛等を起こします。家庭や集団生活では感染拡大しやすいため、トイレの後、調理前、食事の前には、必ず流水と石けんによる手洗いを励行しましょう。ふん便やおう吐物进行处理する際には、使い捨ての手袋・マスク等を着用し、適切に処理しましょう。また、おう吐や下痢により、脱水症状を起こすことがあるため、こまめな水分補給も大切です。
- ・福岡県感染症情報ホームページ(https://www.fihs.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/)では、感染症発生情報、病原体検出情報などをご覧いただけます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	9	36	175	450
デング熱	1	2	4	8
レジオネラ症	1	4	37	87
アメーバ赤痢	1	2	3	7
カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	8	23	80
急性脳炎	1	7	11	68
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	8	21	106
侵襲性肺炎球菌感染症	2	20	116	444
水痘（入院例）	1	2	3	29
梅毒	15	58	175	462
百日咳	8	37	140	341

■ 定点把握疾患報告数

■ : 警報レベル

■ : 注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	1,040	5.28	1.42	27,755	5.62
インフルエンザ（警報レベル）	2,107	10.70	0.60	90,712	18.38
RSウイルス感染症	103	0.87	2.29	1,273	0.41
咽頭結膜熱	49	0.41	1.29	710	0.23
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	492	4.13	1.31	5,750	1.84
感染性胃腸炎	1,032	8.67	1.30	14,134	4.52
水痘	39	0.33	1.08	576	0.18
手足口病	11	0.09	0.69	356	0.11
伝染性紅斑	24	0.20	1.41	2,979	0.95
突発性発しん	29	0.24	0.85	578	0.18
ヘルパンギーナ	1	0.01	0.50	29	0.01
流行性耳下腺炎	5	0.04	-	96	0.03
急性出血性結膜炎	1	0.04	1.00	34	0.05
流行性角結膜炎	9	0.35	1.13	423	0.61
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	12	0.03
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	12	0.80	0.67	410	0.85
クラミジア肺炎	0	0.00	-	3	0.01
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	0.00	11	0.02

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。